



まちが灯りでつながる！「灯りの散歩道 on ハロウィーン」

10月25日、NPO法人アートコラールきくがわ主催による「きくがわ灯りの散歩道 on ハロウィーン」がプラザきくぐる周辺と赤レンガ倉庫で開催されました。天候を心配しつつも当日開催が決まり、会場は秋の夜を彩る灯りと笑顔でにぎわいました。

今回は、来年3月に開通予定のJR菊川駅南北自由通路開通プレイベントとして、赤レンガ倉庫では菊川駅の歴史パネルや軽便鉄道オットの模型展示、常葉大附属菊川高校美術・デザイン科生徒による黄色いポストへ「駅へのメッセージ」を投函する企画などが行われました。プラザきくぐるでは「キクルデツクル」によるワークショップ、駿河鉄道模型クラブによるNゲージ運転体験が登場。竹灯籠を灯す市民活動団体「たねあかり」、子ども向けステージで踊る株式会社生駒化学工業東海工場、お菓子屋めぐりを企画したFONきくがわ本旅図書館など、多くの市民活動団体や企業が協働。家族連れや子どもたちの笑顔があふれる温かな夜となりました。



世代を超えてつながるひろば

冬休みこどもひろば

今年7月に学生団体からNPO法人化した「わおわお」が、冬休みに小学生へ向けた「こどもひろば」を開催。シニア・学生ボランティアといっしょに宿題やお昼ごはん、遊びを楽しむ中で、子どもの居場所づくり、地域の活性化にも取り組みます。いっしょに冬休みの思い出をつくりましょう！



12月25日(木)・26日(金)

9:00～14:30

25日 プラザきくぐる 1階 町部地区センター

26日 プラザきくぐる 2階 多目的エリア

対象

小学生1年生～6年生(各回30人程度) 100円

参加料

内容

お勉強(冬休みの宿題)、お昼ご飯づくり&昼食、遊び

申込み: Google フォームからお申込みください ▶



問合せ NPO 法人わおわお

メール shun39ra.np@gmail.com TEL 070-8908-1540(戸塚)

きくがわまちづくり NEWS



きくプラ 赤レンガ倉庫と駅のものごと

10月28日、JR菊川駅南北自由通路開通プレイベントウィークとして、菊川赤レンガ倉庫で歴史講話とお茶の飲み比べを開催。駅とまちの歩みを振り返り、菊川の魅力を再発見するひとときとなりました。



きりりん公園イルミネーション

10月下旬から、菊川駅南商店街組合がきりりん公園のイルミネーションを点灯中。冷たく澄んだ空気の中に浮かび上がるやさしい光の輝きは、行き交う人々に心温まるひとときを届けてくれることでしょう。

12月のイベント・講座スケジュール

参加者募集中！

詳しくはきくせん HP▷ イベントをご覧ください→



11/29
土

菊川市1%地域づくり活動交付金 公開審査会

9:00 ~ 12:00

プラザきくる3階 会議室

参加費：無料

主 菊川市地域支援課

問 0537-35-0925

3
水

菊川市民向け スマホ教室

※テキストが必要な方は別途有料

①10:00 ~ 12:00 ②14:00 ~ 16:00
③19:00 ~ 21:00

プラザきくる1階 町部地区センター

参加費：無料

主 菊川 de あえる TV

申 0537-29-8387

13
土

だれでも食堂

11:00 ~ 無くなり次第終了 龍雲寺 無量殿 (西方 3780-1) 参加費：100 円 (お菜銭)

主 菊川だれでも食堂

問 0537-35-2939 (龍雲寺 村松)

14
日

探検しよう！防災ロゲイニング

9:00 ~ 11:30

幸せ空間 アルモニー (半済 1183-8)

参加費：無料

主 ふじのくに防災士菊川市委員会

申 bousaishikikugawa@gmail.com

20
土

多文化共生交流プログラム 世界と日本のパン物語&菊 Café かんたん Cooking

14:00 ~ 16:00

プラザきくる1階 多目的ホール 参加費：500 円 (学生 100 円)

主 つながる菊 Café プロジェクト

申 tunagarukikucake@gmail.com

21
日

第21回 菊川 City マラソン

9:00 ~ 13:00

中央公民館周辺道路及びマラソンコース 参加締め切りました

主 NPO 法人菊川市スポーツ協会

問 0537-73-0115

25
木

26
金

冬休み こどもひろば

9:00 ~ 14:30

25 日 プラザきくる1階 町部地区センター
26 日 プラザきくる2階 多目的エリア

参加費：100 円

主 NPO 法人わおわお

申 Google フォーム ▶



12/27
土

1/4
日

市民協働センター 年末年始休暇

協働センター
facebookもチェック！



菊川びとにインタビュー

NPO 法人ソビゾ・デ・クリアンサ日伯交流協会 理事長
ルビオ・ダ・ロシャ・マルシアさん



マルシアさんは35年前に初来日し、日本の治安の良さや人の温かさに惹かれて再び日本へ戻りました。自身の娘さんの成長に合わせて保育園から高校までのブラジル人学校を設立し、来日ブラジル人家庭を支えてきました。リーマンショックで経営が厳しい時期も学校を守り続け、日本文化を学ぶ「習字」「よさこい」や「竹灯籠づくり」などの文化交流事業も展開。地域との交流も深まり、今では地域の人たちに「子どもたちがいて明るくなった」と親しまれています。マルシアさんは「菊川はとても住みやすいまち。これからも、子どもたちにこの地で将来を築いてほしい」と話してくれました。

レポート

高校生まちづくりスクール 集大成！公開プレゼン



10月24日、プラザきくるで高校生まちづくりスクールの集大成、公開プレゼンテーションが開催されました。高校生たちは地域課題について考え、約半年間の学びの成果を発表。地域新聞づくり、交流イベント、市の魅力発信、犬とのふれあいの場、不登校支援などのテーマでの実践を紹介しました。まちスクの卒業生を中心に結成された菊川まちづくり部も、防災イベントやインバウンド観光を見据えたプロジェクトを発表し、会場は温かい拍手と笑顔に包まれました。講師からの「自分で動くこと、仲間と学ぶことが次の一步につながる」というメッセージを受け、参加者たちは達成感に満ちた時間を過ごしました。